

平成23年7月 第8回教育委員会 議事録

開催日時 平成23年7月21日(木)
午後1時30分～午後4時45分

開催場所 天萬庁舎3階 会議室

出席委員 矢吹委員長、毎川委員、野口委員、細田委員、永江教育長

説明員 中前教育次長兼人権・社会教育課長、野口総務・学校教育課長

書記 新井(事務局)

欠席委員 なし

	【開会 午前1時30分】
	【1. 互礼・開会】
	【2. あいさつ】
委員長	開会挨拶
	【3. 会期の決定】
委員長	会期を午後4時までとする。
	【4. 非公開案件の決定】
委員長	非公開案件の決定
	8. 報告Ⅱ、9. 議事Ⅱ、11. 協議Ⅱ
	【5. 報告Ⅰ】
教育次長	1)教育長月例報告
	会議案1頁、別添教育委員会及び小中学校行事日程表のとおり
教育長	7月13日に人権会議人権政策推進部会が開催され同和地区実態調査について協議した。その後19・20日に地元説明会を開催し調査が実質的に始動した。
	人権会議及び町教育振興会の各部会が昨年度に比べ活発化してきている。
教育次長	2)5月校長会の概要について
	会議案資料1～3頁について説明し報告
委員	2頁に記載のある学校主事、学習支援員の夏季休業中におけるアルバイトは学校関連でなければ許可されないのか。
教育次長	学校職員としての品位を損なわない程度の職種という意味合いである。
委員長	次に進む。
教育次長	3)学力をつけよう！なんぶっ子夏休み塾について
	会議案資料5～11頁に基づき報告
委員	開講式の割当てを変更してほしい。
教育次長	変更する。

委員	来年度は開講式の担当と閉講式の担当を同一の委員としてほしい。
教育次長	そのように配慮する。
教育次長	4) 公民館事業について ①夏休み子ども体験教室②わくわく実験教室
	会議案資料12頁に基づき報告
	5) 教育委員会関係陳情等について
	①「公正で開かれた教科書採択を求める陳情」(日本出版労働組合連合会)
	②「望ましい歴史教科書の採択を求める要望書」(在日本大韓民国民団鳥取地方本部)
	③「教科書採択についての要望書」(自由法曹団鳥取県支部)
	④「人権学習推進委員選出に係る要請」(下阿賀区)
	会議案資料13～12頁に基づき報告
委員	15頁に記載のある「自由社版中学歴史教科書」を読んでみたい。
課長	自由社のものは届いていない。
委員	④の要請についてであるが、13日に要請し16日に回答せよというのは無理な要請ではないか。ただ内容をみると、同じ状況が伐株についてもいえると思われるので
	配慮が必要である。
教育次長	日数の問題については、18日頃に総会を予定しておられ
	それに間に合わせたいとの要請であったので受付させたもらった。伐株については
	ご指摘の通りであり、今後配慮していきたい。
委員	地域振興協議会に加入していないというのはどういうことか。
教育長	条例上は、全ての区が加入することになっているが、この二つの区については様々な
	事情により地域振興協議会に参加されていない。町としては強制することはできない。
	ただし加入していないからといって差別的取り扱いをするものではない。
教育次長	6) 第61回社会を明るくする運動「法務大臣メッセージ」について
	会議案資料21～22頁について説明し報告
教育次長	7) 会見第二小学校体育館改築工事における会議室の設置について
	当初の予定通り二階に会議室を設置するというご理解いただきたい。9月中旬に
	工事発注し、卒業式には間に合わせたい。
委員	設計上の配慮、努力が足りない気がする。たとえば、ステージを会議室として併用
	するとか、考えればいろいろアイデアが出るはず。二階会議室は使いにくい。
	校舎から離れてもいるし、何か他に方法はなかったのか。
教育次長	職員室と会議室をつなぐインターホンを設置する計画である。
委員	学校関係者は二階会議室で了解したのか。
教育次長	了解済である。
委員長	工事の進捗もあるので報告を了承したい。
	【8. 報告 II】 非公開
	【9. 議事 II】 非公開
	【10. 協議1】
委員長	次に1) 委員提案に移る。
委員	会議案資料35～36頁により説明し提案
委員	学校計画訪問で感じたことは、会見第二小学校においては、少人数学級と言うことも

	あるのかも知れないが、子どもの姿勢が悪いのが気になった。児童同士お互いの関係
	の中で、もう少しルールを徹底することはできないか。また、国語の授業中に辞書を机の上において授業をしていたが、辞書をもっと活用する習慣を身に付けるような授業を展開
	してほしかった。法勝寺中学校については、先生方との意見交換をおこなったが、もう少し積極的な発言がほしかった。
委員	先生方の間に「何のために小・中連携をやらなければいけないのか？」という思いがある
	のではないかと。教師がもっと積極的に取り組んでほしい。会見第二小学校においては、
	委員の言われるとおり、少人数学級の在り方が気になった。
委員長	小中連携というのは特別な考え方ではなく、日常の指導の根底に常に置かれなければ
	ならないものだと考える。そのことが教師に理解できなければ地域協働学校もできない。
	そういう意味でも、町教育振興会の講演会に期待している。
教育次長	2)事務局提案
	①小中学校における夏季休業期間の考え方について
	会議案資料37頁説明し提案
委員	夏季休業期間については、校長の裁量権の範疇と聞いているが、日数や始業式につい
	ては足並みを揃えてほしい。
委員	給食も最終と開始を揃えるべきだと思う。そもそも休みの期間について文部科学省等で
	基準のようなものはないのか。
課長	以前は地教委が決めるよう法制化されていたが、校長権限を拡大しようという流れの中
	で校長の主体的判断任されるようになった。来年度の学校行事を11月ごろに集約
	して揃えるべきは揃えるという提案を考えている。
委員長	町内は同一歩調でというのが委員さん方の意見のようだ。
教育長	ばらつきが多いので、同一歩調をとるべきだと思う。近年の気象条件の変化の中で
	夏休みの在り方そのものを考えていく時期に来ている。
課長	②本町における少人数学級の在り方について
	当日配布資料によって説明し提案
委員	良いのではないかと。県と歩調を合わせてやっていただきたい。
教育長	湯梨浜町、八頭町は33人で動き始めている。
教育次長	③人権会議「保育・学校教育推進部会」の代表委員の選出について 説明し提案
委員長	委員の皆さんの意見はどうか。
委員	毎川委員にお願いしたい。
委員	一同異議ない
委員長	毎川委員にお願いする。
	④その他について
	【11. 協議 II】 非公開
	【12. 今後の主な予定】
	会議案4頁により確認
	【13. 次回教育委員会の開催日について】
	1)8月(第9回)臨時教育委員会の開催について

